



記者発表資料  
 平成20年10月22日  
 公立大学法人横浜市立大学  
 国際化推進センター担当課長  
 竹前大  
 電話 787-2018

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

**取材のお願い**

**横浜市立大学・JICA横浜連携講座**

**10月23日(木)ケニアとのテレビ会議授業を開催！**

横浜市立大学と JICA 横浜国際センターは、連携講座「新世紀の国際協力事業」のひとつを  
 を活用し、衛星回線を通じた JICA ケニア事務所とのテレビ会議による授業を実施します。

この会議を通じて、ケニアにおける国際協力の現場では、どのようなことが問題となり、  
 そしてそれらがどのように解決されようとしているのかといった実践の取り組みを、理屈で  
 はなく現実として認識することを目指します。今年、5月に横浜で開催された TICAD IV（第  
 4回アフリカ開発会議）の農業分野を視野に入れた、小規模園芸農民組織強化プロジェクト  
 がテーマ。アフリカ問題を考える上で、特に重要と思われる食糧・農業問題を取り上げます。

**授業日：平成20年10月23日(木) 18:00~19:30**  
 ケニア時間 同日 12:00~13:30  
**場 所：JICA 横浜国際センター 4階（グリーンルーム かもめ）**  
 （横浜市中区新港 2-3-1）  
**内 容：JICA の活動紹介、質疑・応答、ディスカッション**

**<JICA 活動に携わる専門家などから生の声を聞くことができる授業です>**

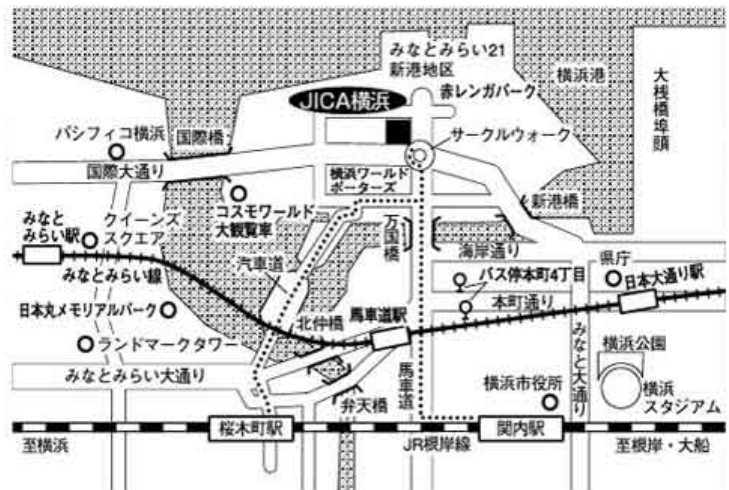
この授業は、JICA ケニア事務所で援助活動に携わる JICA 事務所員や専門家、そして現地スタッ  
 フから、援助活動全般、実際のプロジェクト事例の紹介が行われ、日本側の受講生との質疑応答  
 やディスカッション（主に日本語によって行われます）を随時織り交ぜながら、生きた意見交換  
 が可能となるような内容展開を予定しています。

この試みは、3年前に、JICA 保健医療プロジェクトでケニアに派遣されていた市大医学部卒業生  
 および JICA ケニア事務所に勤務する市大商学部卒業生からの提案をもとに実現する運びとなっ  
 たものです。市大の卒業生が、ケニアで活躍してきた伝統を活かし、後輩への熱いメッセージを  
 リアルタイムで伝えていくことのできる実践的な授業です。

**【JICA 横浜案内図】**

最寄り駅  
 JR 桜木町駅、関内駅より徒歩 15 分  
 みなとみらい線馬車道駅より徒歩 10 分

**※取材については当日、直接  
 会場までお越しください。**



裏面あり

## 参考資料

### <横浜市立大学・JICA 横浜連携講座について>

本講座は、JICA 横浜スタッフと市大教員によるプログラムから構成される実践的な授業科目「新世紀の国際協力事業」として、2002年度より JICA 横浜国際センター内で開講されています。

今年度は、9月25日より毎週木曜日に15回シリーズで開講（次頁プログラム参照）。今年の講座には、高大連携の取り組みの一環として市立高校の生徒も参加しています。

### <これまでの実績について>

連携講座の開催実績としては、大学の組織的な取り組みの実現に伴い、参加学生数も近年は70名～90名に増え、今年度の参加者は約100名となっています。講義内容も、研修員との課題別討論、参加型学習、在外事務所とのテレビ会議、そして JICA 横浜のメリットを活かした海外移住資料館の利用など、さまざまな企画を導入していくことで、JICA 横浜ならではのユニークなプログラムを展開できるようになりました。

また、学生ひとりひとりに国際協力の意識が芽生えたことが何よりの成果であり、連携講座の受講をきっかけに、JICA 市民参加事業へボランティアとして支援活動を行ったり、サークル活動として、ケニアの JICA 医療プロジェクトへの調査実習や TICAD IV（第4回アフリカ開発会議）関連イベントを企画運営したりと、今後も学生の自主的な国際協力活動への発展が期待できます。



#### 連携講座

JICA ケニア事務所とのテレビ会議の様子（JICA 横浜会議室にて）



→学生達の自主活動による  
ケニア JICA 医療プロジェクト  
への調査実習の様子

## 横浜市立大学・JICA横浜連携講座(「新世紀の国際協力事業」)プログラム

回	月日	タイトル	講師
1	平成20年 9月25日	講座オリエンテーション及び小論文提出指導	横浜市立大学准教授 特別契約教授
2	10月2日	開講挨拶 世界の諸問題を知る(その1:講義)	JICA横浜所長・次長
3	10月9日	<途上国のニーズ分析・戦略策定 事例研究> サブサハラ・アフリカの問題・課題とJICAの農業・農村開発について(事例紹介含む)	JICA本部農村開発部職員
4	10月16日	JICA事業概要及び新JICA発足など最新情報の提供	JICA本部公共政策部次長
5	10月23日	ケニア事務所とのテレビ会議 (小規模園芸農民組織強化プロジェクト等)	ケニア派遣専門家他
6	11月6日	世界の諸問題を知る(その2:ワークショップ)	横浜市立大学 特別契約教授他
7	11月13日	PCM手法紹介(ワークショップ)	JICA横浜市民参加協力課職員
8	11月20日	<私たちにできる国際協力とは(1)> 1) 研修員受入事業	JICA横浜研修業務第1課職員
9	11月27日	2) JICA技術研修員との意見交換	JICA横浜研修業務第1課 横浜市立大学特別契約教授
10	12月4日	<私たちにできる国際協力とは(2)> 1) NGO、自治体との連携・支援、草の根技術協力、開発教育支援	JICA横浜市民参加協力課職員
11	12月11日	2) ボランティア事業概要	JICA横浜研修業務第2課課長
12	12月18日	3) 青年海外協力隊事例(OB/OGの体験談等)	協力隊国内協力員
13	平成21年 1月15日	日本人の海外移住の歴史、JICAの移住者・日系人支援事業概要	JICA横浜研修業務第2課課長
14	1月22日	日系研修員との意見交換	海外日系人協会 横浜市立大学特別契約教授他
15	1月29日	個別相談、レポート提出	横浜市立大学准教授 特別契約教授

※1 講義時間: 18:00-19:30の90分。

※2 講義実施場所: 初日(9月25日)、第10回講義(12月4日)及び最終日は横浜市立大学金沢八景キャンパスビデオホール、他はJICA横浜講義室(かもめ)。